

一般社団法人 日本ファミリーホーム協議会

令和4年度 事業報告書



**Japan  
Familyhome  
Association**

## ～令和4年度 事業総括～

日本ファミリーホーム協議会 会長 北川 聡子

令和4年度は、比較的コロナ感染は落ち着いてきましたが、まだまだ予断の許さない状況が続いておりました。協議会で行ったコロナの御見舞金（災害見舞金）は、25ホームから申し込がありました。25ホーム以外にも、コロナ禍の中、全国のファミリーホームの皆さんが子どものために一生懸命努力された1年だったと思います。

今年度はそのよう中少しずつですが、全国のブロック代表が集まる運営会議では、Zoom会議に加えてハイブリットでの会議の開催も行うことが出来、全国の皆さんとお顔を合わせることが出来ましたことは大変うれしいことでした。令和3年社会保障審議会児童部会社会的養育委員会の報告書に「ファミリーホームの在り方について、施設の小規模化の今後も含めて速やかに検討を開始する」と記載されたため厚生労働省子ども・子育て支援推進調査研究事業「里親・FH・施設のあり方の検討に関する調査研究事業」が行われ里親・ファミリーホームへの調査を行いました。協議会としても今年は、ファミリーホームの子ども達や養育する側にとってもより良い養育の場になりますようにと7月26日に厚生労働省に令和5年度の要望書を提出いたしました。協議会の調査の結果にもあるように、特に、今の措置費体系のまま4人の定員で運営できることが子どものより良い育ちにとって、養育においても、またファミリーホームを拡大するためにも必要であることを強く要望いたしました。また国として4,080千円の補助が予算計上され、ファミリーホームに光が当てられましたが、都道府県ではほとんど進んでいない実態があります。これらの国施策が都道府県で実行されるように厚生労働省の方々に意見だしを行いました。

委員会活動も活発に行われ今年度から虐待防止委員会が新たに立ち上がり、研修委員会とタイアップしての虐待が無くなるという事を目指して研修し、事例集を出しました。虐待の認定あり方についても今後、こども家庭庁と検討してかなければならない課題となっています。次世代育成委員会は、補助者の養育者へ移行の条件と提示していただきましたので、こども家庭庁に引き続き働きかけていきたいと思えます。事業調査委・政策委員会では、いつもの基礎調査に加えて子どもたちの実態調査をおこないました。結果としてファミリーホームの子どものおかれてきた環境は大変厳しい実態がありました。養育に関してもトラウマや障害に関する知識と専門性や手厚い支援が求められているのではないのでしょうか。広報委員会ではニュースレターをタイムリーに発行していただきました。またファミリーホーム通信や「社会的養護とファミリーホーム」の発行も行うことが出来ました。

全国研究大会は名古屋市の伊藤龍仁実行委員長が中心となり「ファミリーホームの限界と可能性～児童福祉法改正を展望して～」をテーマに名古屋市の方々力を合わせて、オンデマンド配信もおこないとても素晴らしい大会となりました。

また、今年度からファミリーホーム会員の交流の場、情報交換の場として月1回おしゃべり会の開催の企画をしました。対話から今のリアルなファミリーホームの子どもことや課題が良い未来につながります。次年度もぜひご参加ください。

何らかの事情で親御さんと暮らせない子どもの安心安全な家庭養育の場であるファミリーホームが、子どもの幸せな未来を切り開く役割を担っています。子育ての拠点は平和の拠点です。その役割を果たすためにコロナ禍の中でも全国で奮闘していただいた一年でした。厚生労働省をはじめとした様々な関係機関と連携して、協議会組織が一体となって活動を推進し、事務局のスピーディーなコンプライアンスを大切にされた対応を継続し、ファミリーホームにおける家庭養護の充実・育てる側の安心感を図るために歩んでこれましたことに感謝申し上げます。

## 重点項目について

### (1) 「子どもの最善の利益」を第一義とした、より良いファミリーホームのための政策提言と調査

- ①要望厚生労働省糧福祉課 7月26日(火) 要望書を提出しました。
- ②厚生労働省の行政説明と意見交換会—引き続きコロナ禍のためZoomで1回、運営会に来てくださって1回と行政説明と意見交換がなされました。
- ③児童養護関係の議員連盟に参加—5回参加し、情勢を知り、学びを深めました。
- ④要望書の根拠となるファミリーホームの実態把握のための調査を行う—事業調査・政策委員会が、竹内委員長。野口委員を中心に実態調査を12月1日付けの実態調査を行いファミリーホームの最新の状況に加えて子どもの実態を把握することが出来ました。

### (2) 厚生労働省・社会的養護他団体・関係団体との連携

- ・厚生労働省子ども家庭局 家庭福祉課
- ・児童の養護と未来を考える議員連盟
- ・子どもの家庭養育推進官民協議会
- ・全国退所児童等支援事業連絡会
- ・全国児童家庭支援センター協議会
- ・全国里親会、全国児童養護施設協議会等
- ・各関係自治体
- ・厚生労働省子ども・子育て支援推進調査研究事業「里親・FH・施設のあり方の検討に関する調査研究事業ワーキンググループ」
- ・全国子ども家庭養育支援地域ネットワーク
- ・全国家庭養護推進ネットワーク
- ・朝日新聞厚生文化事業団「権利のノート製作委員会」
- ・里親制度等及び特別養子縁組制度等広報啓発事業評価検討委員会

### (3) 家庭養育の質がより良いものになるための研修の推進

- ①研修委員会企画研修(コロナ対応等)
- ②処遇改善のための研修
- ③ファミリーホーム全国研究大会(今年度担当:名古屋)

- ④全国各地区8ブロックでの活動研修
- ⑤虐待防止・子どもの権利アドボカシーの研修
- ⑥障害児・虐待を受けた子どもの養育の専門性向上のための研修
- ⑦ファミリーホームの子どもの自立について
- ⑧その他必要な研修

#### (4) 会員・各ブロックとの連携・課題等情報交換

運営会議・おしゃべり会の充実等 会員の声を聴き、各ブロックでの研修や活動を応援し、情報交換の内容を、全国役員会で話し合えるよう、各地区ブロック理事による運営会議を充実させます。アンケート調査などで、自治体間の格差などをアセスメントし、より良い方向について話し合い、国に提言します。月1回、基本第2水曜日に会員同士の交流の場・学びの場として「おしゃべり会」を開催しました。

#### (5) 役員会・運営会議・委員会活動

役員会は月1回おこない、PDCA サイクルで課題の解決をスピーディーに行いました。全国ブロック代表者の参加する運営会議を年2回以上行いました。委員会を設置し、役員との責任のもと会員の参加を募りました。

- ①研修委員会
- ②事業調査・政策委員会
- ③社会的養護とファミリーホーム編集委員会
- ④広報委員会
- ⑤ファミリーホームの在り方検討会
- ⑥次世代育成委員会（補助者が養育者になるための提言のまとめ）
- ⑦定款・運営規程見直し検討委員会
- ⑧虐待防止委員会

・必要に応じて Zoom 等を利用して会議をおこないました。

#### (6) 会員への情報提供のための広報の充実

ファミリーホームにかかわる情報や会員の声をできるだけ早く会員の皆さんに届けました。広報委員会において、役割と手順を決めて実行しました。

- ①ニュースレターの発行（タイムリーに出していただきました）
- ②ファミリーホーム通信（年2回 外部組織にも配布いたしました）
- ③社会的養護とファミリーホームの発行
- ④LINE やメール配信などの活用

## (7) 事務局の強化

- ①事務局活動計画
- ②ファミリーホーム賠償責任保険
- ③規約等監査・コンプライアンスに則った運営を行いました
- ④各都道府県市のファミリーホーム協議会の開設支援、活動支援を行いました
- ⑤理事会へ運営規定に基づき、毎月の会計処理状況を報告しました
- ⑥コロナ禍においての災害見舞金の対応をしました

## (8) ファミリーホーム開設支援・相談

ファミリーホーム開設推進のため、各都道府県市のファミリーホーム協議会の開設支援、活動支援を行う。協議会に協力弁護士をお願いして、協議会が窓口となりファミリーホームの様々な課題や相談に対応できる体制を整えました。

～会員に関する報告～

○1号会員

令和4年4月1日	入会	退会	令和5年3月31日
358 ホーム	26	10	374 ホーム

\*会員数の推移

- ・平成28年度末 259 ホーム・平成29年度末 277 ホーム・平成30年度末 300 ホーム
- ・令和元年度末 323 ホーム・令和2年度末 349 ホーム・令和3年度末 359 ホーム

○2号会員 令和5年3月31日 10名

○3号会員 令和5年3月31日 11名

～ソーシャルアクションに関する報告～

厚生労働省

① 令和4年7月26日（火） 令和5年度要望書提出

出席者：北川・元藤・徳田・仁井田・坂本・若狭・小松 （監事）大柳

自民党「児童の養護と未来を考える議員連盟」及び

超党派「児童虐待から子どもを守る議員の会」合同勉強会

①令和4年6月2日（木） 出席者：北川

- ・慈恵病院蓮田健院長よりヒアリング 赤ちゃんポスト・内密出産・特別養子縁組について
- ・厚生労働省よりヒアリング 内密出産について

②令和4年11月29日（水） 出席者：小松

- ・厚生労働省 児童福祉法改正を受けての現状や見通し、内密出産のガイドライン等について
- ・社会福祉法人二葉保育園 二葉乳児院副施設長 長田淳子様  
フォスタリング機関の連携と課題について

③令和5年1月31日（火） 出席者：小松

- ・こども家庭庁より こども家庭庁準備状況、こども大綱について
- ・厚生労働省より こども家庭福祉の認定資格の検討状況について

④令和5年2月14日（火） 出席者：北川

- ・こども家庭福祉の認定資格の検討状況について

関西大学 人間健康学部人間健康学科教授 山縣文治先生  
子どもの虹情報研修センター 研究部長 増沢 高氏

⑤令和5年2月22日(水) 出席者:北川

・児童精神科医療の現場と課題について

全国児童青年精神科医療施設協議会 連絡員 笠原 麻里氏

## 社会保障審議会児童部会

①令和4年9月14日(水) 出席者:北川

(1) 部会長及び部会長代理の選出について

(2) 児童福祉法等の一部を改正する法律について(報告)

(3) 最近の子ども家庭行政の動向について(報告)

②令和5年3月14日(火) 出席者:北川

(1) 最近の子ども家庭行政の動向について(報告)

## 令和4年度子ども・子育て支援推進調査研究事業

「里親・ファミリーホーム・施設のあり方の検討に関する調査研究」

### 調査検討WG

①令和4年11月1日(火) 出席者:北川

(1) 事業の概要 (2) 調査内容

②令和5年3月23日(木) 出席者:北川

(1) アンケート調査の結果報告 (2) 調査結果から得られる示唆および今後の方針について

## 全国子ども家庭養育支援地域ネットワークセミナー岐阜大会

令和4年9月7日(水) 参加者:北川・徳田・坂本・仁井田・大柳

ドミノピザ「クリスマスのための特別な『無料ピザで地域支援®』」贈呈式

令和4年11月28日(月) 出席者:北川

## 子どもの家庭養育推進官民協議会

<p>①令和4年4月7日(木)出席者：北川 代表幹事会 1.会計報告、事業報告等 2.幹事会、総会、政策提言について 他</p>
<p>②令和4年5月19日(木)出席者：北川 代表幹事会 1. 代表幹事の選任について 2. 総会の開催について 3. 総会に付議すべき事項について     (1) 第1号議案 規約の改正     (2) 第2号議案 加盟申請団体の審査について     (3) 第3号議案 令和3年度事業報告について     (4) 第4号議案 令和4年度事業計画について     (5) 第5号議案 役員及びアドバイザーの選任について     (6) 第6号議案 日本財団への助成金について 4. 厚生労働省との意見交換会 5. その他</p>
<p>③令和4年7月26日(火)出席者：北川 代表幹事会 ・自己紹介・事務局からの報告 ・今年度の活動予定について(政策提言、シンポジウムの開催、研修の開催など)・その他</p>
<p>④令和4年11月16日(水)出席者：北川 子どもの家庭養育推進官民協議会シンポジウム ・特別講演サヘル・ローズ氏 ・家庭養育推進アンバサダー授与式 ・シンポジウム「家庭養育推進に向けた各地方自治体の取組」 シンポジスト：熊谷俊人氏(千葉県知事)伊原木隆太氏(岡山県知事) 仲川げん氏(奈良市長)高島宗一郎氏(福岡市長) コーディネーター：土井香苗氏(ヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表) ・民間団体から活動報告&amp;意見 河内美舟氏(全国里親会会長) 北川聡子氏(日本ファミリーホーム協議会会長)</p>
<p>⑤令和4年12月13日(火)出席者：北川 代表幹事会 1.今年度の活動について(1)研修について(2)政策提言について 2.その他</p>



⑥子どもの家庭養育推進官民協議会 2022 年度研修第 1 回里親リクルート

令和 5 年 2 月 2 日（木）出席者：北川

- ・ひらけ里親プロジェクト

講師：渡邊 守氏（特定非営利活動法人キアアセット）

- ・社会で子どもを育てる

講師：マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパン

⑦子どもの家庭養育推進官民協議会 2022 年度研修第 2 回ケースワーク

令和 5 年 2 月 10 日（金）出席者：北川

- ・テーマ：パーマネンシー保障に向けた家庭養育とソーシャルワークの推進

講師：福井 充氏（福岡市こども未来局こども部こども家庭課こども福祉係長）

- ・座談会

福井 充氏（福岡市こども未来局こども部こども家庭課こども福祉係長）

銭谷 真紀氏（千葉県児童家庭課虐待防止対策推進室副主査）

青井 美帆氏（岡山県保健福祉部子ども家庭課児童福祉班総括副参）

坂本美由紀氏（奈良市子どもセンター子ども支援課子ども支援第 1 係係長）

ヘネシー澄子博士合同講演

ポリヴェーガル理論で説明する「愛着形成・傷ついた子どもとの相互調律」

～コロナ禍で悩む人々への癒し&子どもの声を聴く～

令和 5 年 2 月 4 日（土）出席者：北川

里親制度等及び特別養子縁組制度等広報啓発事業評価検討委員会

令和 5 年 3 月 1 4 日（火）出席者：北川

権利ノート（巣立ちの準備期編（仮称））制作委員会

①令和 5 年 3 月 15 日（水）出席者：北川

- I. 事業団・事務局長 笠原からごあいさつ・ご説明
- II. 委員ご紹介
- III. 委員長の選任
- IV. 本プロジェクトの枠組み及び指針について

## 全国退所児童等支援事業連絡会

出席会議名	令和4年度第1回全国退所児童等支援事業連絡会
日時/出席者	2022年8月10日(水) 10:00~12:00 / 若狭 佐和子
内容	(1) 令和4年度連絡会事業について (2) 退所児童等の支援に関する各組織の取り組み情報共有について (3) 退所児童等への先駆的な取り組みについて
出席会議名	令和4年度第2回全国退所児童等支援事業連絡会
日時/出席者	2022年12月19日(月) 10:30~12:30 / 若狭 佐和子
内容	退所児童等支援についてヒアリング ①東京都社会福祉協議会児童部会自立支援委員会 事務局長/ 目黒若葉寮 主任・自立支援コーディネーター 原谷 大樹氏 ②産前・産後支援センターこももティエ コーディネーター 武田 優希氏 協議題 (1) 令和4年度全国セミナーについて (2) 退所支援に係る要望の実施について
出席会議名	令和4年度退所児童等支援事業全国セミナー
日時/出席者	2023年3月13日(月) 12:30~16:45 / 仁井田 三枝子
内容	開会あいさつ 全国社会福祉協議会 行政説明「退所児童等をめぐる施策の動向」(仮題) 厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課 児童福祉専門官 國澤 有記氏 全国退所児童等支援事業連絡会 構成団体(施設)の活動紹介  全国退所児童等支援事業連絡会構成委員実践報告 【報告者】 ○東京都社会福祉協議会児童部会自立支援委員会 事務局長 児童養護施設目黒若葉寮 主任・自立支援コーディネーター 原谷 大樹氏 ○産前・産後支援センターComomotie(こももティエ) コーディネーター 武田 優希氏 【進行】 聖隷クリストファー大学社会福祉学部 准教授 泉谷 朋子氏 グループディスカッション
出席会議名	令和4年度第3回全国退所児童等支援事業連絡会
日時/出席者	2023年3月24日(金) 10:00~12:00 / 若狭 佐和子
内容	(1) 令和4年度全国セミナー(オンライン)について(振り返り) (2) 令和5年度事業計画について オンラインサロンについて (3) その他

～委員会報告～

○社会的養護とファミリーホーム編集委員会

	氏名	所属
委員長	若狭一廣	陽気ぐらしの家 わかさ
メンバー	川名はつ子	編集委員
	伊藤龍仁	編集委員
	佐賀豪	編集委員
	安藤藍	編集委員
	白井千晶	編集委員
	勅使河原孝浩	(株)創英社代表

活動報告

1	日時/場所	4月26日 19時 ウェブ
	参加者	若狭、川名、佐賀、白井、安藤、伊藤、勅使河原
	内容	編集会議
2	日時/場所	6月6日 10時 ウェブ
	参加者	若狭、川名、伊藤、白井、勅使河原
	内容	編集会議
3	日時/場所	7月31日 19時 ウェブ
	参加者	若狭、川名、伊藤、佐賀、勅使河原
	内容	編集会議
4	日時/場所	8月8日 10時 ウェブ
	参加者	若狭、川名、伊藤、佐賀、白井、安藤、勅使河原
	内容	編集会議
5	日時/場所	8月11日 10時 ウェブ
	参加者	若狭、川名、伊藤、佐賀、白井、安藤、勅使河原
	内容	編集会議
6	日時/場所	9月6日 13時15分 ウェブ
	参加者	若狭、川名、伊藤、佐賀、勅使河原
	内容	座談会
7	日時/場所	10月10日 10時 ウェブ
	参加者	若狭、川名、伊藤、佐賀、勅使河原
	内容	座談会 収録

8	日時/場所	11月3日 20時30分 ウェブ
	参加者	若狭、川名、伊藤、佐賀、白井、安藤、勅使河原
	内容	編集会議
9	日時/場所	12月28日 12時00分 東京都北区
	参加者	若狭、川名、伊藤、佐賀、白井、勅使河原
	内容	ピノッキオ取材
10	日時/場所	3月11日 10時 ウェブ
	参加者	若狭、川名、伊藤、佐賀、白井、安藤、勅使河原
	内容	編集会議

### ○事業調査・政策委員会

	氏名	所属
委員長	竹内透	ガブリエルホーム
メンバー	野口啓示	野口ホーム
	坂本和弘	our-house

#### 活動報告

1	日時/場所	令和4年4月5日メール上で打ち合わせ
	参加者	竹内透、野口啓示、坂本和弘
	内容	今回で4回目のアンケート調査の3月30日現在の回収ホーム数、回収率を報告。計253ホームから回収した。未提出のホームへ手分けして電話掛けを行い現在も回答が来ているが、4月中旬で一度締めて集計に入ることになった。
2	日時/場所	令和4年7月8日メール上で打ち合わせ
	参加者	竹内透、野口啓示、坂本和弘
	内容	野口先生から第1部の集計結果が来て、今後コメントやグラフを入れて集計していく事になった。第2部は、野口先生の方でまとめていく。
3	日時/場所	令和4年9月28日メール上で打ち合わせ
	参加者	竹内透、野口啓示、坂本和弘
	内容	第1部の基礎調査と自由記述についてデータを基にどのようにまとめていくか落ち合わせをした。
4	日時/場所	令和4年11月8日メール上で打ち合わせ
	参加者	竹内透、野口啓示、坂本和弘

	内容	野口先生と坂本さんに1部と2部を合わせたデータを送り内容の確認をもらった。11月15日に開催される運営会議にて役員、理事の皆さんにアンケート集計を配布し確認をしてもらうことになった。
5	日時/場所	令和4年11月15日東京都ビジネスフアール会議室
	参加者	竹内透、坂本和弘、協議会役員、ブロック理事
	内容	第2回運営会議にてアンケート集計を役員、理事の皆さんに配布した。内容を確認して頂き訂正箇所があれば連絡してもらうことになった。
6	日時/場所	令和4年11月26日メール上で打ち合わせ
	参加者	竹内透、野口啓示、坂本和弘、小松事務局長
	内容	役員、理事の皆さんにアンケート集計を見て頂いた結果特に変更などの要望も無いので最終版をメンバー、事務局に提出し、印刷製本の依頼をした。12月に各ホームに配送された。
7	日時 場所	令和4年10月1日、11月1日、12月1日、令和5年1月11日、2月1日、3月1日 Zoomにて開催
	参加者	竹内透、坂本和弘、協議会役員
	内容	日本ファミリーホーム協議会役員会に10月から3月まで参加して、委員会報告をした。アンケート集計の進捗状況、印刷製本、配布を報告。また、次年度に向けて引き続きアンケート調査を行うこと、前回調査から抜けたものを再調査したり、新たな項目案が出たので、まとめたものを作成して見て頂いた。今後内容をさらに精査してアンケート案を作成していく。

## ○研修委員会

	氏名	所属
委員長	徳田 絵美	わたしん家
メンバー	野口 啓示	野口ホーム
	宮本 昇	ひまわり
	斎藤 ちぐれ	斎藤ホーム
	森 未希子	がっぼホーム
	若狭 佐和子	陽気暮らしの家 わかさ
	赤塚 睦子	新松戸七丁目の家

研修実施 ○運営マネジメント研修 令和4年11月21日～12月5日 2週間の配信

○第二回養育者研修 令和5年2月21日開催 配信2月27日～3月6日

1	日時/場所	令和4年7月25日10:30~12:00 zoom
	参加者	徳田、野口、赤塚、斎藤、森
	内容	<p>第一回養育者研修の振り返り。</p> <p>QAの作成・修了書を希望した方への送付</p> <p>後期の研修委員会の動きについて</p> <p>運営マネジメント研修の詳細の話し合い</p> <p>第二回養育者研修の日程 R5年2月21日 名古屋にてハイブリット</p>
2	日時/場所	令和4年10月5日10:30~12:00 zoom
	参加者	徳田、野口、若狭、斎藤、森、奈良
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営マネジメント昨年収録したものを再度使う 配信期間の決定</li> <li>講師に質問が出た場合の回答の依頼</li> <li>・コラム『2カ月に1回程度のリレー型』順番を決める。</li> <li>・増員に関して⇒三重の奈良さんが加わることで決定。</li> <li>・虐待防止委員会との連携について</li> </ul>
3	日時/場所	令和4年11月1日10:30~12:00 zoom
	参加者	徳田、野口、若狭、斎藤、森、奈良
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営マネジメント研修の〇〇部分に著作権の問題が浮上したが解決。</li> <li>・10月30日の岡山大にての野口先生のアンケート結果の説明。</li> </ul>
4	日時/場所	令和5年1月23日13:00~14:30 zoom
	参加者	徳田、野口、若狭、奈良、森
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第二回養育者研修の最終確認</li> <li>・コラムについて⇒負担にならないように、期間を緩くとらえる、題に困ったら共有する。</li> <li>・令和5年度の研修についての確認</li> <li>第一回養育者研修の内容・場所などの大枠決定</li> </ul>
5	日時/場所	令和5年3月10日10:30~11:30 zoom
	参加者	徳田、野口、若狭、奈良、森
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第二回養育者研修の報告（視聴回数150回越え）反応良好</li> <li>・令和5年度の 研修委員会の新体制についての共有</li> <li>メンバー：徳田 野口 斎藤 森 奈良 石川 +1名</li> <li>・5年度の第一回養育者研修⇒『当事者の声』を対面の会場で。神戸と東京</li> <li>東京5月15日(月)会場：品川TKP 13時~15時 予約済み</li> <li>神戸6月12日(月)会場：神戸市立総合福祉センター 第5会議室</li> <li>午前中 予約済み（総会の会場で午前）</li> <li>・5年度の運営マネジメントの確認</li> </ul>

## ○広報委員会

	氏名	所属
委員長	大柳 弘幸	大柳ホーム
メンバー	元藤 透	元藤ホーム
	仁井田 三枝子	ファミリーホームいぶき

## 活動報告

### ニュースレター

号	内 容
108	アドバンス研修 Q&A
109	成人年齢の引下げ
スピード	「日英の児童虐待の比較」研修
110	マネジメント研修
111	全国子どもアドボカシー協議会設立
112	クラウド会計説明会
113	「アリスの住人」上映案内
114	第1回日本 FH 協養育者研修
115	4年度要望書作成意見募集
116	日本 FH 協總會報告
117	文化放送で FH の紹介
118	虐待事例集 虐待について
119	運営会議報告
120	臨時総会 厚労省へ要望書提出
121	「虐待防止委員会」について
122	第16回 FH 全国大会のお知らせ
123	第1回日本 FH 協養育者研修
124	虐待防止委員会 措置解除
125	4年度 FH 運営マネジメント研修開催要項
126	子どもの家庭養育推進官民協議会シンポ
127	第2回運営会議
128	「社会的養護と FH」13号構成案
129	ドミノピザ紹介
130	日本フォスターケア研究大会紹介
131	社会貢献者表彰
132	リレーコラム開始①

133	日本 FH 協第 2 回 FH 養育者研修
134	リレーコラム②
135	「虐待防止委員会」学習会案内
136	ヘネシー澄子博士講演会案内
137	FH マネジメント研修訂正版
138	FLEC フォーラム
139	沖縄の里親さんの措置解除のニュース
140	リレーコラム③
その他	
R4 年 7 月	「虐待事例集」の発行、「資生堂社会福祉事業財団奨学金」紹介
R4 年 10 月	ファミリーホーム通信発行

## ○次世代育成委員会

	氏名	所属
委員長	野口啓示	福山市立大学・野口ホーム
メンバー	元藤透（担当副会長）	元藤ホーム
	若狭佐和子	陽気ぐらしの家 わかさ
	仲松弥秀	仲松ホーム

## 活動報告

1	日時/場所	令和 4 年 4 月 21 日（木）
	参加者	野口・元藤・若狭・仲松
	内容	1,社会福祉法人の FH 運営について（ゲストスピーカー、コロナ対応のため欠席） 2,要望書の文案について
2	日時/場所	令和 4 年 6 月 9 日（木）
	参加者	野口・元藤・若狭・仲松・伊藤（ゲスト）
	内容	社会福祉法人の FH の運営についてヒアリング 社会福祉法人麦の子会グループ
3	日時/場所	令和 4 年 8 月 3 日（水）
	参加者	野口・元藤・若狭・仲松
	内容	1,これまでのまとめと今後について 2,要望書の提案文作成
4	日時/場所	令和 4 年 10 月 20 日（木）
	参加者	野口・元藤・若狭・仲松
	内容	委員会の今後について



5	日時/場所	令和5年1月
	参加者	野口・元藤・若狭・仲松
	内容	一般社団法人のFH運営についてヒアリング・メールにて
6	日時/場所	令和5年2月27日(月)
	参加者	野口・元藤・若狭・仲松
	内容	1,次世代育成委員の今後(休止) 2,委員会のまとめについて

## ○虐待防止委員会

	氏名	所属
委員長	宮本 昇	ひまわり
メンバー	大柳 弘幸(委員長代理)	大柳ホーム
	若狭一廣	陽気ぐらしの家 わかさ
	北川をさみ	ゆんたくホーム
	坂本和弘	Our-house
	野口婦美子	野口ホーム
	橋本直之	みんなのあみさか OYASATO ホーム
	荘保 共子	こどもの里ファミリーホーム
	藤倉 寛昌	桂木ホーム
	幅 三平	

## 活動報告

1	日時/場所	9月29日 Zoom
	参加者	若狭・坂本・北川・橋本・野口・幅・大柳
	内容	4年度及びそれ以降の取り組みと方針の検討 ・虐待防止への関心を高める・虐待防止へのマニュアル、ガイドラインの作成 ・事案相談室の設置 ・虐待防止委員の役割
2	日時/場所	10月20日 福山市立大学
	参加者	若狭・北川・橋本・大柳・野口教授
	内容	FH調査結果の報告(野口教授から)・FHのhighneed児童の多さからの推論。 ・養育力向上への課題への対策 ・調査結果の活用
3	日時/場所	5年2月9日 Zoom
	参加者	愛知県在住者(虐待経験者)・FH内参加者(47名)
	内容	虐待に至る経緯 2名の経験者による虐待事例の発表

## ～会議報告～

### ○ 総会

#### ①令和4年度一般社団法人日本ファミリーホーム協議会定時総会

開催日時：令和4年5月24日（火）13時～

開催場所：事務局（神戸市）

出席者：北川聡子・元藤透・仁井田美枝子・小松 拓海

定足数：議決権のある会員数 1号会員364、2号会員9 計373

出席者2・委任状258 議決権行使の総数 260

上記のとおり過半数を超え定足数を満たしており定時総会は成立した。

第1号議案 令和3年度事業報告の件 承認可決した。

第2号議案 令和3年度決算報告の件 承認可決した

第3号議案 令和3年度監査報告の件 承認可決した。

第4号議案 定款変更の件 承認可決した。

第5号議案 令和4年度事業計画（案）の件 承認可決した。

第6号議案 令和4年度予算（案）の件 承認可決した。

第7号議案 ブロック理事変更の件 承認可決した。

第8号議案 災害見舞金規程の改定の件 承認可決した。

上記のとおり、第1号から第8号までの議案、全て承認可決されました。

#### ②令和4年度一般社団法人日本ファミリーホーム協議会臨時総会

開催日時：令和4年7月26日（火）11時～

開催場所：新橋駅前ビル 609号室セミナールーム

出席者：北川聡子・山崎浩・徳田絵美・元藤透・仁井田美枝子・坂本和弘・若狭佐和子  
小松拓海・大柳弘幸

定足数：議決権のある会員数 1号会員365、2号会員10 計375

出席者9（うち5は書面にて議決権を行使）、委任状50、議決権行使241

議決権行使の総数295

上記のとおり過半数を超え定足数を満たしており、臨時総会は成立した。

第1号議案 虐待防止委員会の設置について 承認可決した。

第2号議案 定款変更について 承認可決した

上記のとおり、第1号第2号議案、承認可決されました。

## ○運営会議

日時	7月8日(金) Zoomでのオンライン会議
出席者	(本部理事) 北川、山崎、元藤、徳田、坂本、仁井田、若狭、小松 (ブロック理事) ○北海道→中兼、竹内 ○東北→藤倉、佐藤 ○関東甲信越→永井、清水 ○東海北陸静岡→小森、河内 ○近畿→橋本、野口 ○中国四国→野口 ○九州→牧山、富永 (運営理事) 宇佐神 (監事) 大柳、北川をさみ (各委員会委員長) 若狭一廣
内容	行政説明：厚生労働省こども家庭局家庭福祉課 課長補佐 久保 安孝様 事務局より、ブロック活動費及び、各ブロックの名簿の説明 各委員会活動及びソーシャルアクションの報告 第17回(2023年度)の開催地について 各ブロック活動報告、ブロック理事、運営理事、監事との意見交換
日時	11月15日(火) 東京駅前貸し会議室とZoomのハイブリット開催
出席者	(本部理事) 山崎、元藤、徳田、坂本、仁井田、若狭、小松 (ブロック理事) ○北海道→中兼、竹内 ○東北→藤倉 ○近畿→橋本、野口 ○中国四国→野口 ○九州→牧山 ○沖縄→高良、仲松 (運営理事) 宇佐神 (監事) 大柳、北川をさみ(名古屋大会実行委員長) 伊藤 (各委員会委員長) 徳田、竹内、若狭、大柳 Zoom参加 北川会長 ○関東甲信越→永井 ○東海北陸静岡→小森 ○九州→富永
内容	行政説明：厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課 課長補佐 久保 安孝様 事務局より、来年度(令和5年)理事改選の説明 各委員会活動及びソーシャルアクションの報告 第16回全国研究大会名古屋大会の報告 第17回(令和5年度)の全国研究大会の進捗状況について 各ブロック活動報告、ブロック理事、運営理事、監事との意見交換

## ○第16回ファミリーホーム全国研究大会

日時	令和4年9月6日(火) 9:30~16:30 Zoomによるオンライン開催(一部ハイブリッド・オンデマンド配信) オンライン主会場：愛知東邦大学
参加者	ファミリーホーム、社会的養育関係者等 計270名
内容	○大会テーマ 「ファミリーホームの限界と可能性 ～児童福祉法改正後を展望して～」

	<p>○基調講演 子どもの権利としての社会的養護－子どもの「今」を保障する－ 講師 名古屋市立大学 准教授 谷口 由希子 氏</p> <p>○社会的養護とファミリーホーム編集委員会企画 編集委員オンライン対談 テーマ：「ファミリーホームとは何か」</p> <p>○シンポジウム ファミリーホームの限界と可能性</p>
--	--

## ○役員会報告

1	日付	4月1日(金) web会議
	参加者	北川・元藤・仁井田・坂本・若狭・小松 監事：大柳、北川
	内容	会計報告、各委員会報告、定時総会、全国研究大会、協議会口座、事務局アドレス、オンライン交流の場等の検討
2	日付	4月15日(金) web会議
	参加者	北川・宮本・山崎・元藤・徳田・仁井田・坂本・若狭・神谷・小松
	内容	定時総会、事業報告、決算報告、事業計画、予算、おしゃべり会等の検討
3	日付	5月1日(月) web会議
	参加者	北川・宮本・山崎・元藤・徳田・仁井田・坂本・若狭・小松 監事：大柳
	内容	会計報告、各委員会報告、定時総会、全国研究大会、虐待事例集等の検討
4	日付	5月23日(月) web会議
	参加者	北川・宮本・山崎・元藤・徳田・坂本・若狭・小松 監事：大柳
	内容	定時総会、虐待事例集、要望書、運営会議等の検討
5	日付	6月1日(水) web会議
	参加者	北川・宮本・山崎・元藤・徳田・仁井田・坂本・若狭・神谷・小松 監事：大柳、北川
	内容	会計報告、委員会報告、虐待防止委員会、要望書、会員のしおり等の検討
6	日付	6月17日(金) web会議
	参加者	北川・宮本・山崎・元藤・徳田・仁井田・坂本・若狭・小松 監事：大柳、北川
	内容	虐待防止委員会について
7	日付	7月1日(金) web会議
	参加者	北川・山崎・元藤・徳田・仁井田・坂本・若狭・神谷・小松 監事：大柳
	内容	会計報告、各委員会報告、虐待防止委員会、要望書、運営会議、出張旅費規程、全国研究大会等の検討
8	日付	7月8日(金) web会議
	参加者	北川・山崎・元藤・徳田・仁井田・若狭・小松
	内容	運営会議等の検討

9	日付	7月26日(火) 新橋貸し会議室
	参加者	北川・山崎・元藤・徳田・仁井田・坂本・若狭・小松 監事：大柳
	内容	臨時総会、社会的養護とファミリーホーム等の検討
10	日付	9月1日(金) web会議
	参加者	北川・山崎・元藤・徳田・仁井田・坂本・若狭・小松
	内容	会計報告、各委員会報告、虐待防止委員会、全国研究大会、委員会規程等の検討
11	日付	10月1日(土) web会議
	参加者	北川・元藤・徳田・仁井田・若狭・小松 監事：大柳
	内容	会計報告、各委員会報告、委員会規程、運営会議、全国研究大会等の検討
12	日付	11月1日(土) web会議
	参加者	北川・山崎・元藤・徳田・仁井田・若狭・小松 監事：大柳
	内容	会計報告、各委員会報告、HP研修委員会コーナー、運営会議等の検討
13	日付	11月15日(火) 東京貸し会議室
	参加者	北川・山崎・元藤・徳田・仁井田・坂本・若狭・小松
	内容	運営会議等の検討
14	日付	12月1日(月) web会議
	参加者	北川・元藤・徳田・仁井田・坂本・若狭・小松 監事：大柳
	内容	会計報告、全国研究大会、運営会議等の検討
15	日付	1月11日(水) web会議
	参加者	北川・山崎・元藤・徳田・坂本・若狭・小松 監事：大柳
	内容	会計報告、各委員会報告、来年度の運営、全国研究大会等の検討
16	日付	2月1日(水) web会議
	参加者	北川・山崎・元藤・仁井田・坂本・若狭・小松 監事：大柳
	内容	会計報告、各委員会報告、来年度の運営、災害見舞金規程等の検討
17	日付	3月1日(水) web会議
	参加者	北川・山崎・元藤・仁井田・坂本・若狭・小松
	内容	会計報告、各委員会報告、来年度の運営、全国研究大会等の検討

## ～ファミリーホーム賠償責任保険についての報告～

- 団体保険契約者：日本ファミリーホーム協議会
- 契約保険会社：損害保険ジャパン株式会社
- 保険の種類：
 

施設賠償責任保険	対人対物事故共通	1 事故 3 億円
生産物賠償責任保険	対人対物事故共通	期間中 3 億円
個人賠償責任保険	賠償責任保険	期間中 2 億円
- 保険納入金額 370 ホーム×13000 円=4,810,000 円
- 2022 年度保険執行実績 2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

保険種類	事故件数	保険適応件数	支払額
施設賠償保険	5 件	4 件	112,031 円
生産物賠償責任保険	0 件	0 件	0 円
個人賠償責任保険 (傷害総合保険)	7 件	4 件	126,015 円
合計	12 件	8 件	238,046 円

2022 年度保険請求申出謝絶件数 2 件

理由
①12 歳以上児童が自転車走行中、信号の無い十字路交差点で、一時停止無視で進入してしまい、右方から直進の自動車に衝突した。(相手方から賠償請求が無かったため賠償不要となる。)
②12 歳以上児童が子供同士でキャッチボールをしていて、投げたボールが車両フロントガラスに当たり割れた。 (被害車両がファミリーホーム代表者(未成年である子供の監督者)の車両であったため、補償対象外(免責)となりました。)

### 保険適応事案①

使用した保険の種類	賠償対象	加害者/学年・年齢
施設賠償責任	ご友人宅	
処理に要した期間/日数	賠償額/円	
	51,580	
内容	子供が友人宅で遊んでいて、おもちゃの剣がテレビ画面に当たり、壊してしまった。	

保険適応事案②

使用した保険の種類	賠償対象	加害者/学年・年齢
施設賠償責任	相手方	
処理に要した期間/日数	賠償額/円	
	6,000	
内容	7歳の子供が石を投げ、石垣の排水パイプが損傷した。	

保険適応事案③

使用した保険の種類	賠償対象	加害者/学年・年齢
施設賠償責任	ご友人	
処理に要した期間/日数	賠償額/円	
	24,750	
内容	子供たちで一緒に遊んでいた際、接触を避けるため咄嗟に腕を動かしたら他の子供の左肩を負傷させてしまった。	

保険適応事案④

使用した保険の種類	賠償対象	加害者/学年・年齢
施設賠償責任	学校	
処理に要した期間/日数	賠償額/円	
	29,701	
内容	運動場で石を蹴って遊んでいて、石が職員室の窓ガラスに当たり割れた。	

保険適応事案⑤

使用した保険の種類	賠償対象	加害者/学年・年齢
個人賠償責任（傷害総合）	ご友人所有物	12歳以上児童
処理に要した期間/日数	賠償額/円	
	10,000	
内容	友達のゲーム機を壊してしまった。	

保険適応事案⑥

使用した保険の種類	賠償対象	加害者/学年・年齢
個人賠償責任（傷害総合）	学校	12歳以上児童
処理に要した期間/日数	賠償額/円	
	33,000	
内容	廃校となった中学校内でバスケットボールをしていて、投げたボールがガラス戸に当たり割れてしまった。	

保険適応事案⑦

使用した保険の種類	賠償対象	加害者/学年・年齢
個人賠償責任（傷害総合）	相手方	12歳以上児童
処理に要した期間/日数	賠償額/円	
	20,260	
内容	自転車で走行中、曲がり角を曲がって、まっすぐ進もうとした際に、空き地から子供が飛び出してきた接触した。	

保険適応事案⑧

使用した保険の種類	賠償対象	加害者/学年・年齢
個人賠償責任（傷害総合）	ご友人宅	12歳以上児童
処理に要した期間/日数	賠償額/円	
	62,755	
内容	子供が遊びに行った家の浴室で足が滑り、ドアのストッパー付きレールを壊してしまっ た。	



## ブロック活動報告

### 北海道ブロック・報告者：中兼正次、竹内透

活動日時 場所	ダブルの会(Zoom オンラインおしゃべり会) 第1回 R4(2022)年4月20日、第2回9月21日、第3回10月18日、 第4回 R5 (2023) 年3月2日
参加者	R4(2022)年4月20日(7ホーム)、9月21日(10ホーム)、10月18日 (2ホーム) R5 (2023) 年3月2日 (8ホーム)
内容	広い北海道全体にホームが点在し、コロナ禍もあるため、R2 年度からオンライン Zoom で集まっておしゃべり会を開催。今年度第1回は、事務処理の勉強会と近況報告。第2回は7月の全道研究大会の座談会の内容を掘り下げ。第3回は里親による虐待とされた事例の報告。第4回は特別育成費、被虐待児養育、小遣いの扱いについて、情報交換を行った。

活動日時 場所	2022 年度北海道ファミリーホーム研究大会開催 (令和4年7月16-17日、音更町十勝川温泉ホテル大平原)
参加者	道内 13 ホーム、北海道子ども未来推進局三上大人主査、札幌市児童相談所山本大輔係長・帯広児童相談所山谷信夫所長、全国児童養護施設協議会大場信一副会長等、計101名
内容	3年ぶりに対面での大会となり、一日目は、音更町のホテル大平原で行った。北海道の三上主査、札幌児相の山本係長から行政説明をいただいた。 NPO法人スマイルリング代表堀田豊稔氏から、「つまずいても大丈夫～みんなリベンジャーズ」と題する特別講演を頂いた。その後、堀田講師と子どもたちの座談会と、ファミリーホームの養育・運営についての意見交換を行った。 二日目は、「ファミリーホームみんなのおうち」(帯広市)を見学した。大人も子どもも、久しぶりに直接交流する大会にできた。

活動日時 場所	相互訪問交流事業 開催日時：2022年12月5日（月）-6日（火） 訪問ホーム：札幌市のスミールヒュース（5日）、みのりホーム（6日）
参加者	9ホーム（12名）
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4年ぶりに相互訪問を実施。</li> <li>・5日「スミールヒュース」は法人による運営で、2階建ての大きな建物。以前は中学生以上の子どもが多かったが、現在は養育者を初代の山田清光さんの息子さん（大地さん）に引き継ぎ、小学生も含めた6人の子どもを養育している。ホームに隣接の建物では、障がい者就労支援B事業も行っており、約20名が、農場や定山溪温泉のホテルでのベッドメイクなどの契約をしている。</li> <li>・6日「みのりホーム」では、教会が建築した建物の1階が地域との交流室で2階がファミリーホームになっている。里親登録10年以上の澤本さんご夫妻と3人の里子さんと養子縁組のお子さんとの、にぎやかに生活。</li> </ul>

〈その他の活動・研修〉

- 1)総会 R4(2022)年4月28日 Zoomと書面表決により実施。 20ホーム出席
- 2)役員会 4月から3月まで毎月開催 計12回（Zoomオンライン）。
- 3)トドックフードバンク事業 毎月1回 コープ札幌近隣センターから提供 25ホーム参加。
- 4)運営マネジメント研修（ユーチューブ配信）  
日本ファミリーホーム協議会主催の研修への参加
- 5)ホームページリニューアル

昨年度から引き続きリニューアル中。令和5年度の総会で披露し運用を開始する。

2022年度北海道ファミリーホーム研究大会の様子（R4年7月16日・17日、音更町）



東北ブロック・報告者：佐藤大介

活動日時/場所	令和4年5月12日（木）10-12時 オンライン
参加者	7ホーム7名
内容	各ホームの近況報告 本部理事の報告 R4年度の活動について

活動日時/場所	令和4年7月15日（金）10-12時 オンライン
参加者	6ホーム7名
内容	第1回運営会議の報告 各ホームの近況報告 研修会の検討

活動日時/場所	令和4年11月11日（金）10-12時 オンライン
参加者	12ホーム15名
内容	研修会「社会的養護における子どもアドボカシーの理解と導入」 講師：昇 慶一 氏（常磐会学園大学 准教授）

活動日時/場所	令和5年1月25日（水）9-12時
参加者	12ホーム14名
内容	東北ブロック事例検討会〈3ケース〉 S V：本郷 一夫 氏（東北大学名誉教授）

活動日時/場所	令和5年3月2日（木）10-12時
参加者	10ホーム10名
内容	各ホームの近況報告 理事等の改選について

関東甲信越ブロック・報告者：永井のり子

活動日時/場所	令和5年3月15日 10:00~11:00/Zoom
参加者	14名
内容	息子が建てた家を借りた場合の賃貸料補助 自立支援事業、法改正 情報交換会

## 東海北陸静岡ブロック・報告者：小森賢二

活動日時/場所	2022年6月30日 オンライン
参加者	ブロック会員 20 ホーム
内容	今年度の取り組み ブロック理事の役割 今年度の全国大会の進捗状況

活動日時/場所	2022年10月14日 オンライン
参加者	ブロック会員 18 ホーム
内容	研修「育てにくい子どもの養育」講師：安藤久美子 氏

活動日時/場所	2023年3月2日 オンライン
参加者	ブロック会員 17 ホーム
内容	研修「突然の措置解除・子どもの思い・養育者の思い」講師：若狭一廣 氏

## 近畿ブロック・報告者：松本昌樹

近畿ブロックでは、令和4年度も新型コロナウイルス肺炎感染拡大防止のために、総会、研修会、運営委員会、定例会については、Zoomを使用したオンライン会議を行ってまいりました。その中でも一度ではありますが、会合とオンラインのハイブリッドで定例会を開催することもできました。コロナ禍での大きな活動を自粛している中で、徐々に以前のような会合などの活動が再開されるよう、試行錯誤してまいりました。また、各府県市独自に協議会の活動をされている中で、それらの活動報告もされています。

そして、令和5年度に近畿ブロック・和歌山で開催予定の全国研修大会に向けて、実行委員会を立ち上げ、大会内容についてのオンライン会議を頻繁に行っているところです。

活動日時/場所	令和4年5月6日 10:00~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	9 ホーム・計 10 名
内容	運営会議総会 ・研修会について・全国事務局より連絡 今年度の運営方針について
活動日時/場所	令和4年5月10日 10:00~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	32 ホーム・関係機関2ヶ所・計 36 名
内容	総会・研修会 総会資料「事業報告・収支報告」「事業計画・予算案」の説明

	<p>近畿ブロック研修会</p> <p>講義「事例検証から考えるこれからの里親・ファミリーホーム」</p> <p>講師 野田 正人 氏 (立命館大学大学院 人間科学研究科 特任教授)</p> <p>里親・ファミリーホームでの子どもを取り巻く環境やトラブルなどの講義、質疑応答</p>
--	---



活動日時/場所	令和4年6月14日 10:00~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	9ホーム・計9名
内容	運営会議 各所近況報告・全国事務局より連絡・研修会について

活動日時	令和4年7月11日 10:00~12:00
場所	サクラファミリア & Zoom オンライン会議
参加者	11ホーム・12名 & (オンライン参加9ホーム10名) 計22名
内容	定例会 各所近況報告・全国事務局より・研修会について
活動日時/場所	令和4年7月19日 10:00~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	9ホーム・計9名
内容	運営会議 各所近況報告・全国事務局より・研修会について

活動日時/場所	令和4年8月5日 10:00~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	9ホーム・計9名
内容	運営ならびに R5 全国研修大会実行委員会会議 R5 年度全国研修大会について

活動日時/場所	令和4年11月21日 10:00~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	15 ホーム・計17名
内容	定例会 各所近況報告・全国事務局より・R5年度全国研修大会について

活動日時/場所	令和5年1月30日 10:00~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	9 ホーム・計10名
内容	運営委員会 R5年度全国研修大会について・新役員、運営委員について・次年度総会について

活動日時/場所	令和5年2月27日 10:00~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	13 ホーム・計14名
内容	定例会 R5年度全国研修大会について・定例会について・次年度総会について

活動日時/場所	令和5年3月9日 10:00~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	9 ホーム・計10名
内容	運営会議 新役員、運営委員について・次年度総会について

## R5 全国研修大会実行委員会議

活動日時/場所	令和4年8月23日 10:00~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	12 ホーム・計12名

活動日時/場所	令和4年9月13日 10:00~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	15 ホーム・関係機関2ヶ所・計17名

活動日時/場所	令和4年10月6日 9:30~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	12 ホーム・関係機関3ヶ所・計16名

活動日時/場所	令和4年11月11日 9:30~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	14 ホーム・計15名
活動日時/場所	令和5年2月14日 9:30~12:00 Zoom オンライン会議
参加者	13 ホーム・関係機関4ヶ所・計18名

活動日時/場所	令和5年3月8日 13:00~15:00 Zoom オンライン会議
参加者	13 ホーム・関係機関3ヶ所・計17名

### 中国四国ブロック・報告者：野口庸治

活動日時/場所	令和4年10月23日 13:00~14:30 オンライン会議
参加者	鳥取県3 島根県0 山口県1 広島県3 岡山県2 坂本理事
内容	坂本本部理事より近況報告 参加各ホームの現況報告及び虐待対応アイデア 今後の要望等

### 九州ブロック・報告者：富永正輝

活動日時/場所	6月24日 (Zoom)
参加者	阿南、大柳、荒木、榎田、進、田中、牧山、宮津、森田、山崎、富永
内容	・九州ブロック研修について ・各県情報交換 ・408について

活動日時/場所	10月4日 (Zoom)
参加者	阿南、大柳、荒木、榎田、進、田中、牧山、宮津、森田、山崎、富永
内容	・九州ブロック研修について ・各県情報交換 ・各種奨学金について

活動日時/場所	11月4日 (Zoom)
参加者	阿南、大柳、荒木、榎田、進、田中、牧山、宮津、森田、山崎、富永
内容	・九州ブロック研修について

活動日時/場所	11月9日 (Zoom)
参加者	荒木、田中、森田、山崎、
内容	・九州ブロック研修について (接続テスト1回目)

活動日時/場所	11月18日 (Zoom)
参加者	大柳、荒木、榎田、進、宮津、山崎
内容	・九州ブロック研修について (接続テスト2回目)

活動日時/場所	11月28日 (Zoom)
参加者	荒木、榎田、牧山、宮津、森田、山崎、冨永
内容	・九州ブロック研修について (接続テスト3回目)

活動日時/場所	11月30日 (Zoom)
参加者	37ホーム、来賓、講師、行政、里親支援専門相談員等 計65名参加
内容	・九州ブロック研修 研究会テーマ 「ファミリーホームの子どもたちの未来」 ～子どもたちの自立・進学・就職に向けて～

### 沖縄ブロック・報告者：高良幸雄

活動日時/場所	3月20日
参加者	6人
内容	今後の課題等の話し合い。

